

**地域学校協働活動・公民館活動  
の活性化へ向けて**

# たかはし まるごとキャンパス

3つの機能  
「コーディネート」  
「複数の取組」  
「継続性」

学校運営協議会

地域学校協働本部  
(地域住民・団体等の緩やかなネットワーク)

熟議

育てたい子どもの姿・課題等

地域連携担当教職員  
(CS担当)

パートナー  
連携・協働

地域学校協働活動推進員  
(地域コーディネーター)

公民館

- ・ふるさと学習、探究学習の充実
- ・学習指導、生徒指導
- ・学校評価

地域とともにある学校づくり

学校支援  
活動

体験活動

地域活動

学校を核とした地域づくり

地域

地域住民 保護者 PTA役員 老人会 公民館 図書館 民生委員 社会福祉協議会 NPO 企業 等

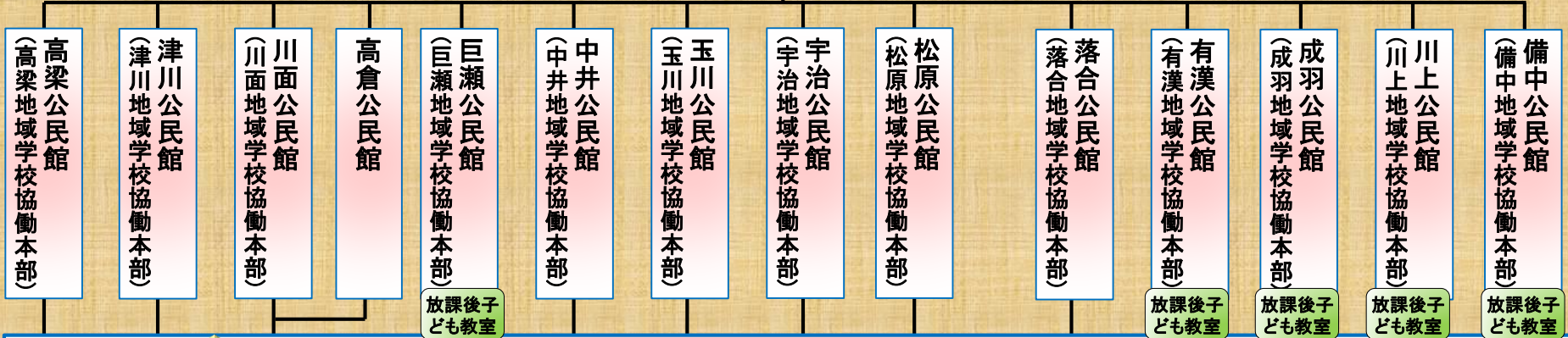
地域

子どもの居場所と出番づくりを！

# たかはし まるごとキャンパス

学校を核とした  
地域づくり

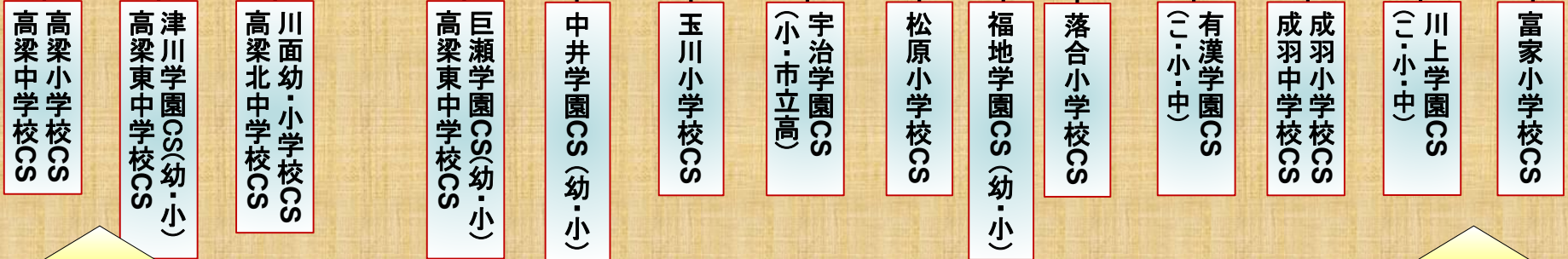
高梁市地域学校協働本部(事務局:社会教育課)



地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)

連携・協働  
パートナー

地域連携担当教職員(CS担当)



地域

地域とともにある学校づくり

地域

地域住民 PTA 自治会 図書館 民生委員 社会福祉協議会 NPO 企業 等

子どもの居場所と出番づくりを!

# CSと地域学校協働活動の役割

	コミュニティ・スクール	共有の目標	地域学校協働活動
法律	<p><b>地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第47条の5</b></p> <p>教育委員会は、教育委員会規則で定めるところにより、その所管する学校ごとに、当該<b>学校の運営</b>及び当該<b>運営への必要な支援</b>に関して協議する機関として、学校運営協議会を…(抜粋)</p>		<p><b>社会教育法 第9条の7</b></p> <p>(地域学校協働活動推進員)</p> <p>教育委員会は、地域学校協働活動の円滑かつ効果的な実施を図るため、社会的信望があり、かつ、地域学校協働活動の推進に熱意と識見を有する者のうちから、地域学校協働活動推進員を委嘱することができる。…(抜粋)</p>
目的	<p>学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」と呼ぶ。学校運営協議会は、校長の経営方針をしたり、活動に意見を述べたりすることなどを通して、意見を<b>学校運営</b>に反映させ、特色ある学校づくりを進める。</p> <p>「<b>地域とともにある学校づくり</b>」</p>		<p>幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「<b>学校を核とした地域づくり</b>」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動</p>
活動	<p>校長の学校経営計画を承認し、実現させる。</p> <p>↓</p> <p>学校と地域を取り巻く課題を解決する</p> <p>不登校等生徒指導上の問題、学力低下、学習や生活習慣の確立、教育課程の充実(探究学習、体験活動、交流活動、学校行事等)、教員の働き方改革、不審者対策、地域防災 等</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に対する様々な協力活動 (学習支援、ゲストティーチャー、環境整備、見守り活動等)</li> <li>・放課後子ども教室</li> <li>・家庭教育支援活動(保護者の学び)</li> <li>・地域の行事、イベント、地域貢献活動等への参画</li> </ul>

★子どもを取り巻く  
社会環境の変化！

教員の  
多忙化

AI

lot

教員不足

スマホ  
依存

### <子どもの現状>

異年齢交流機会の減少、遊びの変容、直接体験の減少、  
社会参加体験の減少 等

### <地域社会の現状>

人口減少、地域の連帯感の希薄化、地域活動の衰退、  
子どもの活躍の場の減少 等

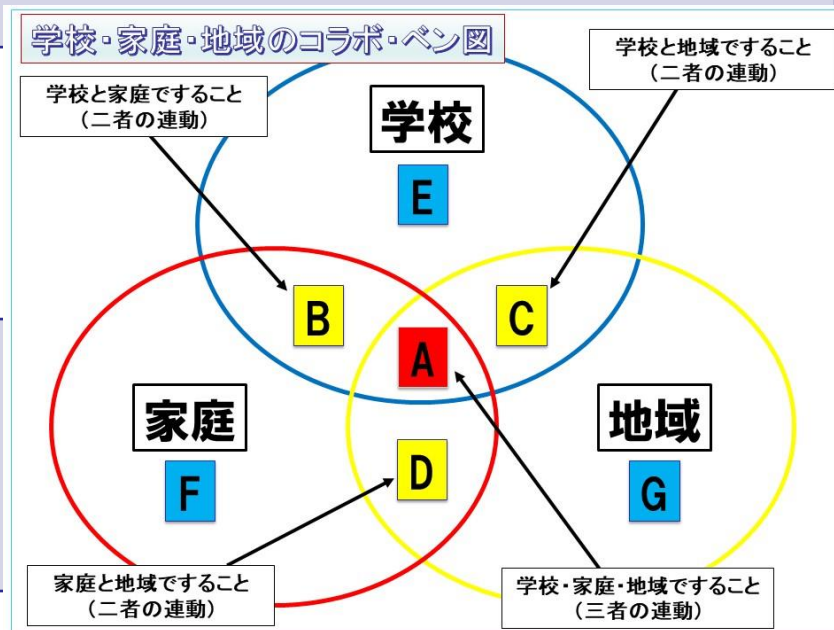
### <家庭の現状>

核家族化、子育ての悩みによる精神的な負担、子どもへの過干  
渉・過保護 等

# 三者(学校・家庭・地域)の課題解決

まるごとCAMPUS  
TAKAHASHI

<p><b>A</b></p> <p>学校・家庭・地域</p>	<p>挨拶 環境問題 人のつながり スマホ依存 子ども ものの活躍の場 体験活動の機会、規範意識・・・</p>
<p><b>B</b></p> <p>学校・家庭</p>	<p>学力低下</p>
<p><b>C</b></p> <p>学校・地域</p>	<p>部活の改善</p>
<p><b>D</b></p> <p>家庭と地域</p>	



# 地域学校協働活動(玉川公民館)

まるごと **CAMPUS**  
**TAKAHASHI**



デイキャンプ



水辺の教室



# 地域学校協働活動(川上公民館)

まるごとCAMPUS  
TAKAHASHI



放課後子ども教室



公民館講座 → 学校支援活動

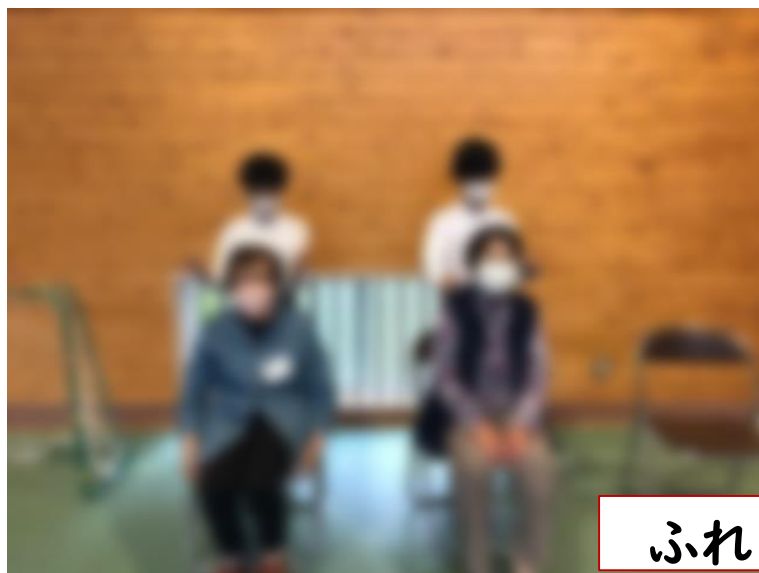




# 地域学校協働活動(中井公民館)

まるごとCAMPUS  
TAKAHASHI

こども議会



ふれあい交流会

# 地域学校協働活動(学校支援活動)

まるごとCAMPUS  
TAKAHASHI



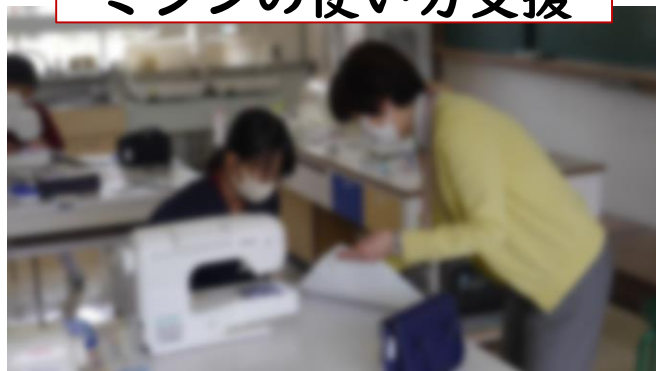
落合小学校  
朝読書



福地小学校  
学習発表会準備

松原小学校

ミシンの使い方支援



ボランティアの見える化



町探検

# 期待される効果・可能性

まるごと **CAMPUS**  
**TAKAHASHI**

## <こども>

- ・地域への愛着・貢献意識の向上
- ・様々な人との関わり、子どもの社会性とコミュニケーション能力、自己肯定感等資質・能力の向上
- ・よき大人を見て育ち、自分もボランティア活動に関心をもつ**学びの循環**  
(地域の担い手意識の高まり)

## <学校・教職員>

- ・地域への愛着の高まり
- ・生徒指導問題等学校の課題解決への一助及び未然防止
- ・教育の質の向上
- ・業務の負担や負担感の減少等働き方改革への一助

## <地域>

- ・学校が身近な存在に**(おらが学校)**
- ・人が人を呼び、子どもをサポートする体制の構築  
(地域の子どもは地域で育てるという意識の向上)
- ・子どもと大人、大人同士の人間関係の構築**(顔の見える化)**
- ・貢献・生きがいの実感



# 学習をテーマとした地域学校協働活動の促進

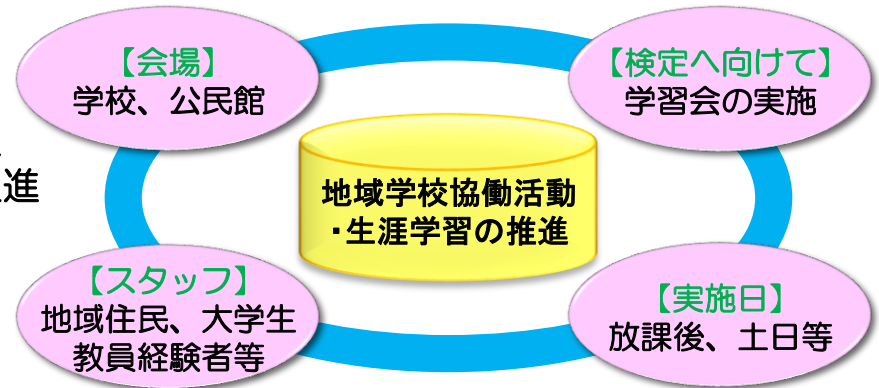
## 子どもからシニアまで新たな「学びの場づくり」を！

ねらい

学校や社会教育施設において、地域学校協働活動の一環として漢字検定を導入することにより、子どもからシニアまで、国語や日本語への興味関心を高めることに寄与し、もって、地域の学びの場の定着と、生涯学習の推進に資することを目的とする。

### 【メリット】

- 児童・生徒・学生の学力向上
- 目標設定（昇級）による学びのモチベーション向上
- 親子での「学びの場の提供」による子育て支援の促進
- 社会人の学び直し
- シニアの健康寿命延伸
- 入試、就活にプラス！
- 「読み」「書き」による脳トレ



### 【アクション1】

- ① チラシの作成
- ② モデルとなる学校、公民館へ説明（福地小学校、川上公民館）
- ③ 具体的な説明（学校運営協議会等活用）
- ④ 検定日、学習会の日程を決定
- ⑤ 地域住民、小中学校へチラシ、申込書配布
- ⑥ 実施施設によるスタッフへの説明
- ⑦ 準備、実施

### 【アクション2】

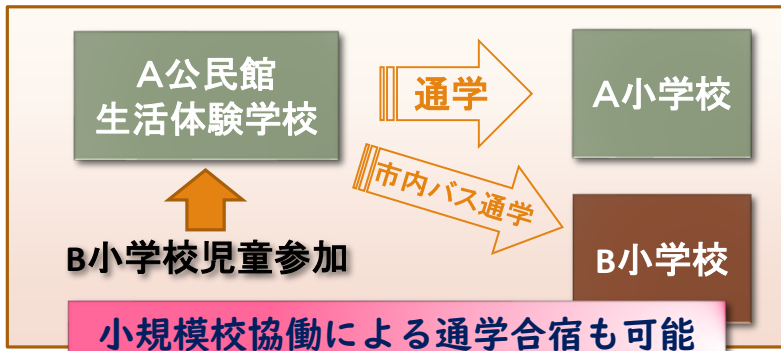
- ① 連絡会議等活用  
（公民館長、推進員、CS担当）
  - 実践発表
  - 具体的な説明
- ② 実施募集
- ③ → アクション1

## 通学合宿とは

宿泊可能な施設（公民館等）で、異年齢の子どもたちが、一定の期間、家族の元から離れ、炊事や掃除、学習等を子どもたち自身で行いながら学校へ通う取組

## 例 <3泊4日の通学合宿 年2回>

- 対象 4～6年生の希望者
- 宿泊 ○○公民館、○○生活改善センター等
- 協力者 学校運営協議会委員、民生委員、地域ボランティア、PTA等



## 生活習慣や規範意識の向上へ**即効性あり!**

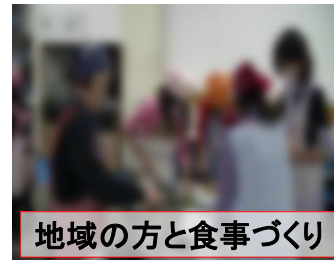
### 【メリット】

- 自分のことは自分で！規則正しい生活
- 協調性、働くことの意義
- 家庭学習の習慣
- 親のありがたさを実感、人間関係づくり等

中学生へ向け、人間関係づくりに！



みんなで宿題を...



地域の方と食事づくり



閉講式で、親へ感謝！

## 保護者や子どもの変容

### ◆ 子ども・保護者アンケートから

- こんな苦勞をしていたなんて！と思った。感謝したいです。家でも皿洗いをし、みんなの役に立ちたいです。(子ども)
- いつもお母さんは仕事で疲れていても、ご飯、洗濯など忙しいことが分かった。(子ども)
- 何泊も自宅以外で泊まることがないので自信がついたように思います。  
・・・<中略>・・・私自身も料理の手伝いなど自分でやれば早く済むし、と思わずにどんどん手伝ってもらおうと思っています。娘も私も貴重な体験でした。
- 合宿から帰った翌日の朝食を作ってくれた。
- 炊事をしていると興味をもって近寄ってくるようになり、「手伝うことない？」と言ってきたり、何かお願いしても嫌がらずにしてくれたりするようになった。

# 地域の大人たちの教育力を結集！

# 公民館等を中心とした地域力活性化レインボープロジェクト(案)

地域の課題(人口減少、過疎化の進行 子どもの居場所づくり 等)に対し、公民館等が関係諸機関(部局、企業、地域おこし隊 学校園 等)と連携・協働して課題解決のため実施する取組を支援し、地域力を活性化することを通じて、地域のきずな及び地域活性化を図り、元気な高梁を創出する。

## ①若者の社会参画支援

- ・若者(中高大)による講座やイベントの企画運営
- ・高齢者や外国人の生活サポート
- ・SNSを活用した公民館、地域PR 等

## ②在日外国人共生支援

- ・在日外国人との交流や講座の実施(食文化、言語教室、伝統芸能 等)
- ・月1回国際カフェなど気軽に外国人が立ち寄れるつどいの場の設定
- ・外国人から見た高梁市の魅力発信等

## ③地域防災支援

- ・消防団や学校等と連携・協働し、災害発生時の避難方法等に対する啓発活動や体験型避難訓練の実施
- ・公民館等が避難所となった際の運営方法や関係機関との連携体制の構築等

## ④子どもの居場所づくり支援

- ・生活体験(通学合宿)、自然体験(ネイチャーゲーム、環境保全)、社会体験(職場体験、クリーン活動)等子どもの居場所づくりの支援 等

## ⑤家庭教育・子育て支援

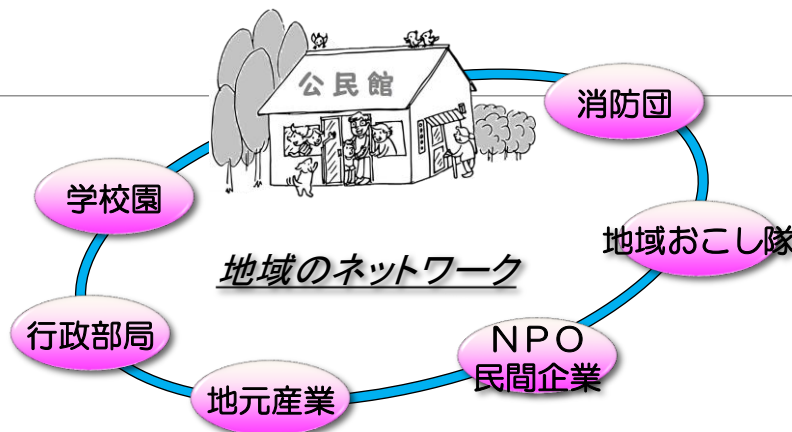
- ・学校との連携・協働による赤ちゃん登校日や、学校での子育てサロンの実施による未来の親支援
- ・親子サークルと高齢者サークルの交流など、子育て世代と祖父母世代のつながりづくり支援 等

## ⑥その他地域課題解決支援

- ・学校や地元企業等との連携・協働による農作物、伝統工芸品など特産物の見直しや開発
- ・地域の農作物を活用した食育推進
- ・半生を振り返る自分史づくりなど高齢者の生きがいづくり(図書館とのコラボ) 等

## ⑦地域づくりのキーマン育成

- ①から⑥の支援等に関わる公民館等施設職員、仕掛け人の企画から運営まで、PDCAサイクルによる実践型セミナーを開催



学びを通じて「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の循環を！

(助成) 上記①から⑥テーマの内容について助成する。

(直轄) ⑦地域づくりキーマン育成事業(実践型セミナー)は、教育委員会の実施。レインボープロジェクトの周知・広報活動を実施。

地方創生につながる社会教育の活性化を支援